

三五八六番

我が故わがゆゑに 思おもひな瘦やせそ 秋風あきかぜの 吹ふかむその月つき
逢あはむものゆゑ

三五八七番

拷たぐすま衾しらぎ 新羅しらぎへいます 君きみが目めを 今日けふか明日あすか
と 齋いはひて待またむ

三五八八番

はろはろに 思おもほゆるかも 然しかれども 異けしき心こころ
を 我あが思もはなくに

三五八九番

夕ゆふされば ひぐらし来き鳴なく 生駒山いこまやま 越こえてそ我あ
が来くる 妹いもが目めを欲ほり